



いちご大福 つくったヨ

初めてのお菓子づくり
おもちが手にくっつく
「離れないヨ」
ちょっと味見
「あま〜い」
子どもたちの楽しそうな声
調理室から笑顔があふれる

市子ども会育成連絡協議会
お菓子づくり教室

目次

- | | |
|-------|-----------------|
| 2~3 | 進めようごみの減量とリサイクル |
| 4~5 | 健康・学習 |
| 6~7 | スナッフ |
| 8 | 人権 |
| 9 | 各競技に優秀な成績おさめる |
| 10~11 | みんなのひろば |
| 裏面 | 交野郷土史かるた |

「ゆずります」「ゆずってください」 紹介情報紙を3月に発行

進めようごみの減量とリサイクル

お宅の押し入れや戸棚などに、家具や贈答品など使えるものが眠っていませんか。ご自分の家庭にとっては unnecessary なものでも、他のご家庭では必要だという品物がたくさんあると思います。

リサイクル推進室では、「ゆずります」「ゆずってください」という双方の申し出を、電話や郵送で受け付けて登録し、必要な人に紹介するリサイクル情報紙を、来年3月発行を予定しています。



電話か郵送で

物品を登録

有効期間は6か月

申し込み方法

「ゆずります」「ゆずってください」のそれぞれの希望者は、住所・氏名・電話番号・物品名・大きさ・色・有償・無償などを電話または郵送で登録してください。

利用者

市内在住の人。ただし、営利や転売を目的とする利用者は受け付けできません。

登録有効期間

登録後6か月間。なお、登録された物品は、登録期間中、処分しないで保管しておくください。

物品の受け渡し

リサイクル情報紙に掲載後は、各自で連絡をとり、相手の人と希望や条件を話し合い、受け渡しをしてください。相談が成立したとき

は、リサイクル推進室までご連絡ください。

取り扱う物品

▽家具類（応接セット・タンス類・本箱・食器棚・げた箱など）

▽電気器具類（テレビ・ラジカセ・冷蔵庫・洗濯機など）

▽軽車両（自転車・三輪車・ベビーカーなど）

▽趣味用品（楽器・スポーツ用品・おもちゃなど）

▽事務用品（パソコン・ワープロなど）

○申し込み・問い合わせ
1月5日（月）～2月13日（金）午前9時～午後5時（土曜・日曜・休日を除く）

リサイクル推進室（☎93・8651）

古美術品、自動車、生鮮食品など

こんなものは

扱いません



取り扱わない物品

古美術品、ガス器具、車、自動車、生鮮食品、医療用器具、貴金属、酒、たばこ、仏壇など宗教用品、生き物、不動産。その他不適当と思われるもの。

注意事項

物品の受け渡しについて、故障・破損及び事故などの問題が生じた場合、市は一切責任を負いません。当事者間の話し合いで解決してください。

ごみ出しのルールを守りましょう

各家庭から出されるごみの量は、年々増えています。大量消費のツケは、私たちのまちを汚染し、地球温暖化の一因にもなっています。

市は、地球にやさしい環境づくりのため、ごみの減量化・資源化に努めています。各家庭でも、ごみの出し方・ルールとマナーを守って、住みよいまちづくりにご協力ください。

一方、市ごみ減量化・リサイクル推進市民会議では、「すすめようごみの減量とリサイクル」ごみの出し方・解説版のチラシをつくって、啓発しています。ごみは、市民一人ひとりの気遣いで減らすことができます。



私はこうして減量

生ごみを堆肥にするなど 以前の10分の1に

「ごみ減らしは、まず自分から」と、私市8丁目の三村なをみさん宅では、ごみの減量化と取り組み、成果をあげています。

毎日、家庭から出る生ごみ対策として、野菜くずや魚の内臓などは、プラスチック容器に入れ、それに有機系の微生物を混入して発酵させ、10日～30日後に、堆肥として土に戻します。

もちろん、不燃物はきちんと仕分けし、回収日に指定場所へ出すほか、新聞・雑誌などは業者に回収してもらっています。

このようにして、ごみの減量化・リサイクル化に努めた結果、全体のごみの量は以前の10分の1になりました。

出し方の心得

ごみはきっちり分別し、決められた日の午前8時45分までに、所定の場所に出してください。

ごみの種類

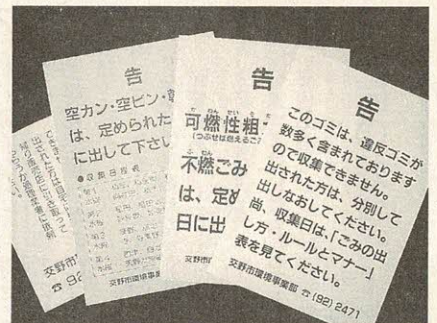
次のように分別してください。

- 普通ごみ（生ごみなど可燃ごみ）
- 可燃性粗大ごみ（つぶせば燃えるごみ）

出してはいけないもの

次のようなものは収集できません。

- 不燃ごみ（燃えないごみ）
- 資源ごみ（空き缶・空きびん・なべ・乾電池など）
- ※混ざらないよう分けて出してください。
- ペットボトルは拠点回収ボックスへ投入してください。



年末年始のくみ取り

27日まで平常どおり
年始は5日から

○年末 12月27日（土）まで平常どおり

○年始 1月5日（月）から平常どおり

※年末年始の定期収集日は少し変更されます。

なお、12月～1月の収集日の確認が必要な人は、環境第2課までご連絡ください。

○問い合わせ 環境第2課（☎92・2472）

迷惑駐車はやめましょう

狭い道路に車が止めてあって、し尿収集車が通れないことがよくあります。また、くみ取り口付近に物や自転車などが置いてあったり、飼い犬がいたりして収集の妨げになることがあります。

特に年末年始の期間は、業務が休みに入ります。一台の迷惑駐車のために、収集できない家庭が生じるといったことも予想されますので、ご協力をお願いします。

- 新聞・雑誌・段ボール・古布などは資源回収業者に売却するか、PTA、子ども会などの集団回収に出してください。
- 牛乳パックはリサイクル実施協力店へ出してください。
- ※廃油・バッテリーなどは、専門業者や販売店に引き取ってもらってください。
- 問い合わせ
- ▽ごみ 環境第1課（☎92・2471）
- ▽リサイクル・資源ごみ リサイクル推進室（☎93・8651）

3種・2種混合予防接種の日程きまる

接種会場	1 回目	2 回目	3 回目
ゆづゆう センター	1月16日(金)	2月12日(木)	3月6日(金)

3種混合(破傷風、ジフテリア、百日ぜき)と2種混合(破傷風、ジフテリア)の予防接種を右表の日程で行います。百日ぜきにかかった乳幼児は、2種混合を受けてください。接種費用は無料です。

7年4月の法改正により、Ⅲ期からⅡ期へ、Ⅱ期からⅠ期追加とそれぞれ名称が変更になりましたので、7年以前

☆3種混合(黄色の予診票) Ⅰ期初回(初めて接種する)

○対象 生後6か月～7歳 6か月未満

○接種方法 3週～8週の間 隔で3回接種

○Ⅰ期追加(Ⅰ期初回3回目) 接種をすませて、1年以上経過した幼児

○対象 生後6か月～7歳 6か月未満

○接種方法 3週～8週の間 隔で3回接種

○Ⅰ期追加(Ⅰ期初回3回目) 接種をすませて、1年以上経過した幼児

○対象 生後6か月～7歳 6か月未満

○接種方法 3週～8週の間 隔で3回接種

○Ⅰ期追加(Ⅰ期初回3回目) 接種をすませて、1年以上経過した幼児

○対象 生後6か月～7歳 6か月未満

○接種方法 3週～8週の間 隔で3回接種

○Ⅰ期追加(Ⅰ期初回3回目) 接種をすませて、1年以上経過した幼児

○対象 生後6か月～7歳 6か月未満

○対象 生後6か月～7歳 6か月未満

○接種方法 4週～6週の間 隔で2回接種

○Ⅰ期追加(Ⅰ期初回2回目) 接種をすませて、1年以上経過した幼児

○望ましい年齢 1歳5か月～2歳

○対象 1歳5か月～7歳 6か月未満で、Ⅰ期2回目終了後1年以上～1年5か月を経過した幼児

○接種方法 1回接種

○持ち物 母子健康手帳、印鑑

※幼児・児童の体温は当日、会場で測ってください。予防接種の説明書と予診票は会場に備えてあります。

○申し込み 個人通知は出しませんので、直接会場へ来ててください

※注意 受付時間は午後1時45分～3時。遅れたり、母子健康手帳を忘れたりしたときは、接種を受けられないことがあります。

○問い合わせ 健康増進課 (☎93・6405)

市内の医療機関でも受けられます

3種・2種混合予防接種は、1・2・3月の集団接種のほか、市内の医療機関でも無料で受けられます。予防接種

予防接種取扱医療機関

病院・医 院 名	接種方法(接種日)	住 所	電 話
尼子 医 院	事前に電話予約	私市8-14-3	91・2050
池 田 医 院	月～土 9.30～12.00 電話予約	松塚43-1	91・7200
大景 医 院	事前に電話予約	妙見坂6-7-2	92・0467
交野 病 院	事前に電話予約	私部2-11-38	91・0331
清田 医 院	事前に電話予約	星田西3-12-1	93・7351
小葉 医 院	事前に電話予約	星田5-10-5	91・2006
後藤 医 院	事前に電話予約	藤が尾4-3-15	92・9500
寺嶋こどもクリニック	事前に電話予約	天野が原町5-14-7	93・3141
西井 医 院	事前に電話予約	星田1-23-24	91・2213
西井診療所	事前に電話予約	星田7-65-6	92・4510
野村 医 院	事前に電話予約	倉治3-50-1	91・6100
星田南病院	火・金 14.00～15.00 電話予約	藤が尾3-5-1	91・3500
松吉 医 院	事前に電話予約	天野が原町2-29-3	92・7700
三宅 医 院	事前に電話予約	倉治8-5-6	93・0108
山添 医 院	事前に電話予約	私部1-16-13	91・1025

被爆者二世の健康診断

○対象 大阪府内に住む 被爆者二世(被爆者健康手帳保持者を除く)で受診を希望される人

○対象 保健所 実父母の被爆者健康手帳の番号と印鑑

○実施日と健診場所 申し込みをされた後、本人に直接通知します

○申し込み 1月7日(水)～2月6日(金)までに、四条畷

○問い合わせ 大阪府医療対策課医療第二係(☎06・941・0351)

被爆体験記など

お寄せください

広島市は、原爆死没者追悼平和祈念館で、保存・公開する体験記などを集めています。

広島、長崎で被爆された人が書いた手記、日記、書簡及び、これらが掲載された本、冊子などをお寄せください。また、被爆者の遺族、友人が書いた手記など

で、死没者の追悼につながるものでもかまいません。いずれも公開してもよいので、執筆時期や様式は問いません。

公表できる範囲で氏名(ふりがな)、性別、住所、執筆時期、被爆地、被爆時の年齢を書き添えてください。



○問い合わせ 広島市原爆被害対策部調査課「被爆体験記収集」担当(☎082・504・2611 FAX082・504・2608)

「脳」シリーズ (1)

脳卒中は、脳の血管の異常によっておこる病気の総称です。よく知られているものでは、脳の血管が詰まっておこる脳梗塞(脳血栓ともいいます)や、クモ膜下出血などがあります。

血圧低い人にも脳梗塞はおこる

今回は、脳梗塞について、お話ししましょう。

脳梗塞は、血圧の高い人だけでなく、低い人にもおこる病気です。脳動脈硬化が強く疑われる人(糖尿病、高脂血症、喫煙者ら)、めまいや耳鳴りのある人、一過性脳虚血発作といって、数秒~数分間、手指が動かなくなったり、ろれつが回らなくなって元に戻る発作のある人は、特に注意が必要です。

また、心臓や首に雑音が聞こえる人や脈がとぶ不整脈の人にも注意を要しますので、かかりつけの先生に相談してください。

糖尿病、高脂血症の治療は必ず受けてください。お休み前のコップ一杯の水も予防になるでしょうし、特に深酒後の水分補給は重要です。糖尿病に喫煙は、最悪のパターンです。

(交野市医師会 宝田 勝憲)

「自分で見つける歯周病」

自己診断法を学ぶ

1月22日(木) 講師は牛嶋さん



- 今回の講座では、歯周病(歯槽膿漏)の自己診断法を、お話ししていただきます。
- 自分で歯周病を見つける目を養い、一本でも多くの歯を残しましょう。
- とき 1月22日(木) 午後1時30分~3時
- ところ ゆうゆうセンター 2階 体験学習室
- 講師 牛嶋歯科医院院長 牛嶋 真嗣さん
- 対象 市民30人(予約制)
- 費用 無料
- 申し込み・問い合わせ 電話または直接、健康増進課 (☎93・6405)

市民健康講座

お母さん教室

(家庭教育学級)

- 就学前(0歳~5歳児)の子どもを育てているお母さんを対象にした教室です。子どもは、別室で保育します。
- とき 1月29日(木) 午前10時~11時30分
- ところ ゆうゆうセンター
- 講師 大阪府守口少年補導センター所長 荒木 要子さん
- 定員 60人
- 申し込み 1月14日(水)までに電話で幼児対策室
- 品は、返却しません
- 対象 小・中・高校生
- 発表 入選作品は「交野が原」第44号(10年5月中旬発行予定)の「子どもの詩広場」のページに掲載します
- 申し込み・問い合わせ 〒576 交野市星田4-4-10 交野詩話会「交野が原」編集部 (☎92・0473)

小・中・高校生の詩作品募集

- 交野詩話会、市教育委員会は、詩誌「交野が原」に掲載する小・中・高校生の詩作品を募集しています。
- 締め切り 1月31日(土)
- 内容 自由。1人3編以内。未発表で自作に限る
- 規定 原稿用紙を使用。末尾に学校名・学年・氏名・住所を書いてください(作

年末年始

消防特別警戒

火の元にご注意!

消防本部では、市民のみなさんに明るい新年を迎えていただくため、12月15日(月)から1月3日(土)まで、年末年始の特別警戒を行っています。とくに、12月27日(土)~30日(火)は、重点特別警戒による夜間巡回広報を行います。寒さが増し、暖房器具の使用も多くなつてきます。火の元には十分、気をつけてください。

○問い合わせ 市消防本部予防課 (☎92・0119)

「国の教育ローン」取り扱い中

国民金融公庫では、高校・短大・大学・専門学校へ入学したとき及び在学中、学納付金などに利用できる「国の教育ローン」を取り扱っています。お気軽にご相談ください。

- 融資限度額 学生・生徒 1人につき、150万円以内
- 金利 年2・5%(固定金利 11月10日現在)
- 返済期間 8年以内
- 問い合わせ 同公庫守口支店 (☎06・993・6121)

第6回北河内リレーセミナー

- とき 1月11日(日) 午後2時~4時
- ところ 守口市生涯学習情報センター4階 ムーブ21
- 主催 北河内地域広域行政推進協議会・守口市・守口市教育委員会
- 定員 250人
- 内容 大阪大学人間科学部教授・伊藤公雄さんの講演「男のジレンマ」、伊藤さんと大阪国際女子
- 申し込み・問い合わせ 守口市生涯学習情報センター (☎06・905・3921)
- 大学助教授・瀬地山滂子さんの対談「21世紀の家族」

Snap Shot

スナップ

- ▶ **楽しかった健康福祉フェスティバル**
11月9日(日)、ゆうゆうセンターで、健康福祉フェスティバルが開かれました。

参加者は9,800人。家族連れの参加者が多く、大人たちはコンピューターによる健康診断コーナーへ。子どもたちはステージで演じられた紙芝居に興じていました。焼き芋コーナーは、行列ができるほどでした。



- ◀ **発明くふう展で堂々の入賞**

11月3日(祝)の第27回大阪府生徒児童・教職員発明くふう展で、交野市少年少女発明クラブ員の交野小6年生の吉山健太君と富田祐策君が入賞し、10日(月)市役所を訪ねて、北田市長に報告しました。

吉山君の作品は「雨がふると光る発電所」で発明協会大阪支部長賞、富田君の作品は「つぎたし式ばね計り」で奨励賞に輝きました。

- ▶ **中学生の生活実態を発表**

11月20日(木)、ゆうゆうセンターで、市学校保健研究大会が開かれました。

研究発表では、3中生徒保健委員会の生徒と養護教諭が「今どきの中学生の生活」についてアンケートの結果を発表しました。

その中で▷夜遅くまで起きている▷読書は雑誌や漫画がほとんど▷朝食は上級生ほど食べない生徒が多い▷たばこは3年生の4人に1人が喫煙を経験している、などの実態が明らかにされました。



新しい年の始まりを みなさんとともに 年賀交歓会

平成10年の「年賀交歓会」を次のとおり開催いたします。

みなさんのご参加をお待ちしています。

今回は、多くの市民のみなさんから、行財政改革の折、会費制にしてはとの声をいただき、会費をお願いして行わせていただきますので、ご協力をお願いします。

☆とき 1月5日(月) 9.45～

☆ところ ゆうゆうセンター4階
多目的ホール

☆会費 1人 1,000円

※当日は平服でお越しください。

※車でのご来場はご遠慮ください。

☆問い合わせ 秘書室



▲ 紅葉の山野でクリーングリーン作戦

▼ 11月16日(日)、3ブロック・12ルートで、クリーングリーン作戦が繰り広げられました。ことしは3,937人が参加。好天に恵まれて、参加者は各ルートのごみ回収に汗を流していました。

くろんど園地ルートでは、色鮮やかな紅葉を拾い集める少女が印象的でした。集結地で出された〈おでん〉は大変好評でした。

ほしだ園地ルートでは、赤ちゃん連れの夫婦も多く、ハイキング気分を満喫していました。



▲ 藤が尾小創立20周年記念

11月15日(土)、藤が尾小学校で、創立20周年を祝う行事があり、PTAからウサギ小屋が贈られました。

式のあと、模擬店、ゲーム、サーカスなど盛りだくさんのプログラムに、児童だけでなく、地域の人たちも一緒になって楽しいひとときを過ごしました。



水俣病

奇病、伝染病から公害病へ

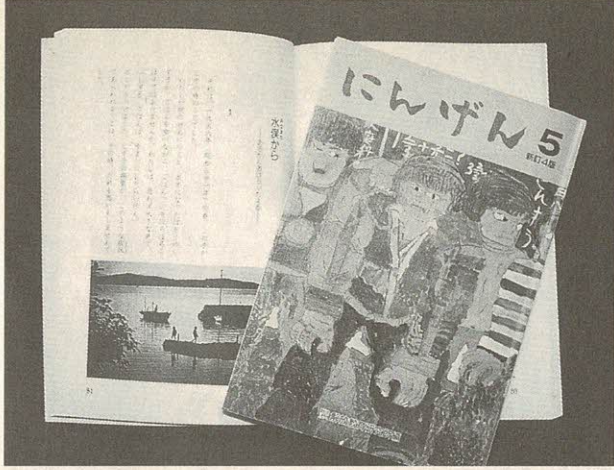
昭和31年5月1日、チッソ病院の故細川一院長が「原因不明の中枢神経疾患が多発」と水俣保健所に報告。当時、「奇病」と見られた水俣病患者は、原因がはっきりしない段階では「伝染病」として、周りの人たちから偏見のまなざしでみられました。

昭和37年、熊本大学の入鹿山教授によって「水俣病は工場排水に含まれるメチル水銀化合物が原因である」と明らかにされました。そして、昭和43年に公害病として認定されました。

ある患者は訴える

昭和31年の春、姉のしず子5歳、妹の実子3歳。姉のしず子が、ごはんを食いながら、ごはんつぶをぼろぼろこぼす。はしらがにぎれないうちに、茶わんを取り落とす、といったぐあいに、日に日に症状がおかしくなっていく。

病院で、小児まひだろうと診断された。しばらくして、妹の実子のようすもおかしい。姉の症状とよくにている。



お母さんは、骨を丈夫にしなれば、栄養をつけなければと、とって来た小魚やえびが有機水銀におかさ

栄養にと思った 小魚に有機水銀

そのころ、水俣湾の周辺では、ねこがつぎつぎおどりは、さか立ちをする、くるったようにかべにぶつかって目をむきだす、はては海にとびこんで死んでしまうという、「ねこおどり病」のうわさば

れた毒魚とも知らず、葉のつもりでたくさん食べさせた。

水俣病とは

水俣病は、アセトアルデヒド製造のための触媒として、また、塩化ビニール製造過程で使用されたメチル水銀を無処理のまま工場排水として水俣湾に流したために、プランクトンや魚などの体内にメチル水銀や重金属が蓄積され、さらにそれを食べた人間の中枢神経や末梢神経が侵され、知覚や運動機能を破壊してしまふ公害病です。

しず子と実子の症状はさらに進み、伝染病棟に移された。近所の人たちの見る目も変わってきた。「原因不明の奇病」「ねこおどり病」とささやかれ続けた。2年後、しず子はかえらぬ人となった。「このままでは、しず子の霊がかばれない。なんとかして、社会の人たちに本当のことを知ってもらいたい」と昭和44年6月、熊本地方裁判所に提訴した。昭和48年3月、裁判所は「被告の利潤優先、人命軽視の基本姿勢こそ水俣病を発生させた根本的原因である」と工場責任を厳しく指摘した。実子が発病してから17年間のことでした。

「『水俣から』

あるかん者はうったえる」
を讀んで

岩船小6年

菊岡 奈央さん



原因不明の病気にかかった子どもを救うために、毎日いっしょうけんめいとして食べさせた小魚も毒があり、病気がよけいに重くなつてしまった。買い物に行つて直接手からお金を受け取らず、ざるを差し出された。魚を売る仕事もできなくなり、生活もできなくなつてしまった。バスに乗ったら、まわりにはだれも席をとらなかつた。このような差別を受けるなんてすこくかわいそうで、考えられないほど、つらいことだと思つた。かん者も日に日に多くなつてきた。そのき病の原因は、チッソ水俣工場のはい水に関係していることもわかり、病気の名も「水俣病」と呼ばれるようになった。そして、ついに「チッソ」

《心の窓》

人権作文

～心豊かな明るい社会をめざして⑦～

今、世の中では、病気による差別が多すぎます。エイズにしても、最近のO-157もそうです。病気になったことだけでもつらいのに、その上、差別されるなんてやりきれません。私は、みんなが差別するからと言って差別なんかないで、正しくその病気を理解することが大切だと思います。 ※この作品は、5年生のときのもので

原因不明の病気にかかった子どもを救うために、毎日いっしょうけんめいとして食べさせた小魚も毒があり、病気がよけいに重くなつてしまった。買い物に行つて直接手からお金を受け取らず、ざるを差し出された。魚を売る仕事もできなくなり、生活もできなくなつてしまった。バスに乗ったら、まわりにはだれも席をとらなかつた。このような差別を受けるなんてすこくかわいそうで、考えられないほど、つらいことだと思つた。かん者も日に日に多くなつてきた。そのき病の原因は、チッソ水俣工場のはい水に関係していることもわかり、病気の名も「水俣病」と呼ばれるようになった。そして、ついに「チッソ」



ふれ愛びっく大阪の開会式

国体秋季大会の成績 (敬称略)

- 空手道競技 (東大阪市立総合体育館)
- ▷成年男子型の部
 - ④東野 誠 (近畿大・倉治)
- 体操競技 (大阪市中央体育館)
- ▷成年女子団体の部
 - ①櫻田笑子 (大阪教育大・南星台)

国体デモスポ

- キックベースボール (高石市立高師浜運動場ほか)
- ▷小学生の部 Dブロック
 - ③交野 (藤こ連チーム)
- ▷レディースの部 Dブロック
 - ②ダイナマイトマザー
- ウオークラリー (美原町コース)
- ▷なみはやドキドキコース
 - ⑥Bears

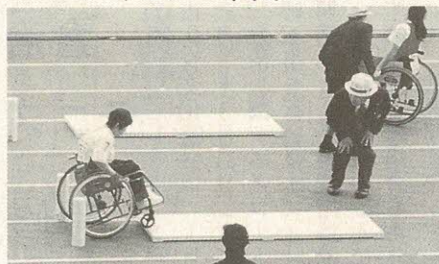
ふれ愛びっく大阪

- (長居陸上競技場ほか)
- アーチェリー
 - ②中木原正二 (交野松下)
 - ソフトボール投げ
 - ②山田美紀 (交野松下)
 - ⑥中木原正二
 - ピンバグ投げ
 - ③三枝健次郎 (交野自立センター)
 - 100^m走
 - ①三枝健次郎
 - スラローム
 - ②山田美紀

山田美紀さん



アーチェリー 中木原正二さん



100^m走 三枝健次郎さん

第33回全国身体障害者スポーツ大会「ふれ愛びっく大阪」は、11月2日(日)・3日(祝)、長居陸上競技場を主会場に、全国から2400人の選手団を迎えて盛大に繰り広げられました。

「ときめいて今はばたいて未来」のスローガンのもと、すべての出場選手が自らの障害を乗り越えて懸命に競技し、観客席からは熱い声援がこだまするなど、大会は大いに盛り上がりました。

同、中木原正二さん(44)は、「アーチェリーは無心になれるところが好きです」と思い入れを語っていました。

交野自立センターの三枝健次郎さん(25)は、「大観衆の声援に緊張したが、強化練習で教わったことを実践しました」と、優勝を喜んでいました。

国体秋季大会

国体デモスポ

ふれ愛びっく大阪

各競技に優秀な成績おさめる

「ご声援ありがとうございました」

守ります 地域の安全 110番

1月10日は「110番の日」です。

110番は、みなさんの安全な日常生活を守るために、24時間体制で対応しています。

事件・事故を見たり、聞いたりした時は、ためらわずに素早く110番してください。

110番はあなたを守ります。

○問い合わせ 星のまち交番 (☎93・9982)



キックベースボール 藤こ連チーム



ダイナマイトマザー

友好都市 山田村 スキーリフト料金を割引

友好都市山田村のご厚意で、今年も牛岳温泉スキー場のスキーリフト料金が割引されることになりました。

この割引を希望される人は、市友好都市協会事務局(交野市駅前ビル4階)あいに、特別あいセンターにある「特別割引券交付申請書」に、必要事項を記入し、申し込んでください。

※市内在住者に限りです。
○問い合わせ 同事務局 (☎91・9955)

みんなのひろば

催し

新春ダンスパーティー

1月10日(土) 午後5時30分～9時、ゆうゆうセンター多目的ホール。参加費500円。申し込みは当日直接会場。主催は交野ソシアルダンス友の会。問い合わせは宇津宮さん(☎91・7217)

ダンス発表と交流会

1月11日(日) 午後0時30分～4時、ゆうゆうセンター多目的ホール。発表会と各サークルとの交流。定員160人。参加費1000円。主催は交野社交ダンス同好会。申し込み・問い合わせは山本さん(☎92・0662)

パソコン教室

1月8日(木)・9日(金) 午前10時～正午、北大阪商工会議所2階 北大阪プラザ。ウィンドウズ95の基本操作。1回コースで定員各5人(先着順)。参加費2000円。申し込み・問い合わせは12月26日(金)から電話で北大阪プラザ(☎61・2300)

四条畷高定期演奏会

1月25日(日) 午後5時30分、守口市民会館さつきホール。吹奏楽部の第27回定期演奏会です。入場料500円。主催は四条畷高校吹奏楽部。問い合わせは菅原さん(☎77・0004)

読書会への誘い

1月29日(木) 午前10時～正午、青年の家。「三國志」(岩波少年文庫の上・中・下)を読んで話合います。指導は甲南女子大講師の渡辺

募集

社交ダンス同好会

毎週水曜日午後6時30分～9時30分、ゆうゆうセンター多目的ホール。対象は初級・中級の成人20人。入会金2000円。月会費2000円。

市子連の古本バザー



大にぎわいのバザー

11月8日(土)・9日(日)、交野サテイで、市子ども会育成連絡協議会の「古本リサイクルバザー」が開かれました。会場では、メモを手にお目当ての本を探す子ども、いっぱい本を抱えたお年寄りらも見受けられ、盛況でした。2日間で、8956冊、52万4965円の売り上げがありました。この売上金は、市子連の20周年記念式典及び記念誌発行の一部として、また福祉関係や自然環境の保護などに活用されます。

講師は日本ダンス教師連盟A級の藤戸哲仁さん。主催は交野社交ダンス同好会。申し込みは直接会場か電話で。問い合わせは山本さん(☎92・0662)

倉治公園 テニスコート 改修工事

市体育文化協会は、1月5日(月)～3月31日(火)の間、倉治公園テニスコートの改修工事を行います。期間中コートの使用はできません。なお、天候などにより工事が延びる場合もあります。すのでご理解ください。

日赤から 銀色有功賞を受賞

12月10日(水)、森ノ宮ピロティホールで開かれた9年度献血感謝のついで、交野ライオンズクラブが献血推進優良団体として、日本赤十字社から銀色有功賞を受けました。長年にわたる献血活動への協力と支援が、高く評価されたものです。

1月のごみ収集日

可燃性粗大ごみ、不燃ごみ、資源ごみ 月1回
ごみはきっちり分別し、きめられた日の午前8時45分までにだしてください。

可燃性粗大ごみ 不燃ごみ	収集地区	資源ごみ
1月21日 (第3水曜)	私部・私部南・私部西・青山 向井田・私市・私市山手	1月7日 (第1水曜)
1月28日 (第4水曜)	星田・星田北・星田西・南星台 妙見坂・妙見東・星田山手	1月14日 (第2水曜)
1月7日 (第1水曜)	幾野・倉治・東倉治・神宮寺 寺・寺南野・森北・森南・傍示	1月21日 (第3水曜)
1月14日 (第2水曜)	郡津・梅が枝・松塚・天野が原町 藤が尾	1月28日 (第4水曜)

普通ごみ(生ごみなど可燃ごみ)週2回
収集場所……普通ごみステーション

曜日	収集地区
月	倉治・東倉治・神宮寺・郡津・森北 森南(私市の一部を含む)・幾野
木	天野が原町・青山・向井田・行殿 浜の池・梅が枝・松塚・寺・寺南野 駅前住宅(私部長砂町を含む)
火・金	私部・私部南・私部西・星田・南星台 星田山手・妙見東・星田北・星田西 藤が尾・私市・私市山手・妙見坂

ハイキング

弁慶ゆかりの地

1月4日(日) 午前7時40分、河内磐船駅集合(雨天中止)。JR紀伊田辺駅ー闘鶏神社ー弁慶・産湯の井戸ー南方熊楠旧宅ー弁慶観音ー天王寺駅。交通費2300円。参加費2000円(保険料を含む)。主催は高年者ふれあいの友。

日下の直越

1月11日(日) 午前8時10分、河内磐船駅集合(雨天中止)。近鉄石切駅ー不動の滝ー神武天皇孔舎衛坂顕彰碑ー厄山石碑ー草香峠ー朝日茶屋跡ー南陽院ー生駒駅。高年者向き。12時。交通費1500円。参加費2000円(保険料を含む)。主催は交野野歩会。以上、問い合わせは吉原さん(☎92・3928) 午後7時

時(9時)

初登り・六甲山

1月3日(土) 午前8時50分、交野市駅集合(雨天中止)。阪急岡本駅ー八幡谷ー東お多福山ー住吉川上道ー御影駅。12時。交通費1520円。参加費1家族300円。お神酒をいただきますのでコップをご持参ください。主催は交野山の会。申し込み・問い合わせは岩本さん(☎92・0167)

初詣で熱田神宮

1月10日(土) 午前7時10分、河内磐船駅集合(小雨決行)。熱田神宮ー名古屋城。家族向き。4時。交通費2300円。参加費1世帯2000円。主催は交野歴史街道友の会。

京都七福神巡り

1月17日(土) 午前8時、交

スポーツ

市軟式野球連盟学童部 寝屋川・交野親善杯大会

10月19日(日)ー11月9日(日)、藤が尾小グラウンドなどで、寝屋川市10チーム、交野市10チームが参加して行われました。2位以上は次のとおり。



市軟式野球連盟学童部 秋期大会

10チームが参加して熱戦を展開。11月16日(日)、郡津小グラウンドで、決勝戦が行われました。2位以上は次のとおり。

- ① フアルコンズ
- ② イーグルス

市軟式野球連盟学童部 J.C杯大会

9チームが参加して行われ、11月24日(月)、長宝寺小グラウンドで決勝戦がありました。2位以上は次のとおり。

- ① ジャガーズ
- ② イーグルス

市長杯ゲートボール

11月24日(月)、天野川緑地公園で、17チームが参加して第23回市長杯大会が行われました。3位以上は次のとおり。

- ① 天野が原Aチーム
- ② 幾野Bチーム
- ③ 福友会チーム

1月の相談室(無料)

- 法律相談 8日、22日、29日(木) 13時～16時、市役所別館。定員6人(予約制)
- 夜間法律相談 29日(木) 18時～21時、市役所別館。定員6人(予約制)
- ※以上の予約は、当日9時30分から電話で総務課(☎92・0121)
- 行政相談 10日(土) 倉治図書館 23日(金) 市役所別館
- いづれも13時～16時
- 年金なんでも相談 27日(火) 13時～16時、市役所別館
- 登記相談 14日(水) 13時～15時、市役所別館
- 土地建物相談 6日(火) 13時～16時、市役所別館
- 人権相談 16日(金) 14時～16時30分、あいあいセンター
- 交通事故相談 毎月第2火曜日10時～16時、市役所別館
- 消費者相談 毎週月・火・木・金曜日10時～正午と13時～16時、市役所
- 障害者福祉相談 毎月第1、第3水曜日13時～16時、ゆうゆうセンター
- 老人介護巡回相談 7日(水) 南星台集会所 17日(土) ゆうゆうセンター 21日(水) 星田会館
- いづれも13時～15時
- 母子寡婦福祉相談 毎週月曜日9時～正午と13時～17時15分、ゆうゆうセンター。事前に連絡してください(☎93・6400)
- 心配ごと相談 毎週水曜日14時～16時、ゆうゆうセンター14階 相談室
- 園芸相談 毎月第3木曜日13時～16時、市役所別館
- でんわ育児相談 毎週水曜日 あまだのみや幼稚園 ☎92・1351
- 毎週木曜日 あさひ幼稚園 ☎92・0206
- 毎週金曜日 くらやま幼児園 ☎92・8433
- いづれも13時～15時
- こども相談 毎日(土曜日と休日を除く) 10時～正午、こどもゆうゆうセンター(☎92・3077)
- 教育相談 毎日(土曜日と休日を除く) 10時～16時、教育センター(長宝寺小学校内) ☎92・8627
- でんわ健康相談 毎日(土曜日と休日を除く) 10時～正午と13時～16時、健康増進課(☎93・6405)
- 健康相談 毎週火曜日10時～11時30分、ゆうゆうセンター 毎週金曜日13時30分～15時、青年の家

いきものふれあいの里 1月の見どころ

地球がこの宇宙に誕生しておよそ45億年——毎年繰り返される冬の真った中です。すべての葉を落としたコナラの林は、冷たい北風にこぞえをヒュウヒュウと鳴らして冬の調べを奏でています。

そして、シベリアからはるばる渡って来た冬鳥たちも、吹く北風に故郷のにおいを懐かしみながら合唱しています。そこには、生きている里山の姿があります。

あなたも、里山を歩いて冬山の調べに耳を傾けてみませんか。

この秋には、センター前のマユミ・ガマズミ・ムラサキシキブ・ピラカンサなど野鳥の好む木や草の実がたわわにみのりました。

木や草は、そこに生きる生き物たちのひと冬の命の糧を提供して、己が子孫を増やすギブ・アンド・テークの生き方を行っています。自然は、自分さえよかったら、それ良いという生き方は否定します。

市の人口(11月末現在)	
人口	76,295人
男	37,673人
女	38,622人
世帯数	25,848人
火災と救急(11月分)	
火災	2件
救急	160件

古くから、人々は山すそに居を構え、小路をたどって行き来していました。山の根の道は、時代が古く山に接近し、曲がりくねっていたのです。

私市地区では、こんな話が伝えられています。

—村人たちが八幡山へマツタケ狩りに出かけ、酒盛りをしていました。とっぷりと日が暮れ、最後の一人が後始末をして山を下りようとしたのですが、道に迷ってしまいました。心配した村人たちが捜しに出かけ、切り株の傍らで傷だらけになっているのを見つけ、無事救助しました。

みんなは、その人がキツネに化かされたのだろうと言いふらしたのですが、実のところは、暗がりでも小路を堂々巡りしていたのではなかろうかというのです—。

かつての旧道は、河内の中心であった国府（柏原市国分）へ通じる幹線でした。しかし、狭く・細く・曲がりくねった道は、現代人にはなじめず、車社会に適應した仕様に改良されたのです。

高野参詣の人たちでにぎわった東高野街道は、今は随所で寸断され、その面影を残す箇所はごく限られた地域になってしまいました。

すそをめぐるは山の根の道

